

想い合うってステキ!

ヤクルトと地域をつなぐコミュニケーションペーパー

おもやいっこ

「おもやい」は、「分かちあう」「想い合い」を表す東三河の方言。

みんなが少しずつお互いを想い合い、喜びや感動を分かちあえたらステキですね。

第2号

2014.7

のんほいフォーカス

地元企業やボランティアに支えられ
今年も開催「トライアスロン伊良湖大会」



▲運営スタッフの熱い思いと地道な取り組み、地元の人たちの協力があって今の大会があります。昨年の前夜祭ではヤクルトで乾杯し、参加者が健闘と健康を誓い合いました。



今年で28回目を迎える「トライアスロン伊良湖大会」は、「渥美半島のオフシーズンに観光客を呼びたい」という地元有志の声から始まりました。昨年は1720名のエントリーがあり、地元からは約80名が参加。最年少は18歳の高校生、最高齢は79歳のシルバーアスリートだったそうです。トライアスロンは、スイム(水泳)、バイク(自転車)、ラン(走る)の3種目のトータルタイムで競います。伊良湖大会では、水がきれいでも穏やかな伊良湖海水浴場を泳ぎ、さわやかな海岸線をバイクで走りぬけ、伊良湖岬灯台などの景勝地をランで巡ります。「全国で270ほどの様々な大会が行なわれていますが、伊良湖大会は、アスリート注目の5つの大会の一つに入るほどの人気です。コースの美しさに加え、食事が美味しく、家族的で温かい雰囲気のアスリートたちの心をつかんでいるようです」とNPO法人With(ウィズ)専務理事の榊原宣克さん。今年は9月7日に開催され、前夜祭ではヤクルトで乾杯するそうです。(田原センター 田中直子)

トライアスロン伊良湖大会運営事務局
特定非営利活動法人 渥美半島まちづくり推進機構
NPO法人With(ウィズ)

●田原市古田町岡ノ越 6-4 田原市渥美支所2階
●0531-36-6882 ●<http://www.npo-with.jp>

人も地球も健康に
Yakult